

「マリン・ハウス」通信

令和4年 10月号

身近な秋を探して

たま工房では、秋晴れの空の下事業所近くにある八鶴湖へ皆さんで散歩に出かけました。

湖の周りの整備された遊歩道を歩きながら、季節の花々や少しずつ秋めいていく景色を楽しみました。

普段は感染症予防の為外出を控えてくださっている利用者様も、「清々しい気分転換になりました」「程よい運動になりました」と、とても喜ばれていました。

湖のまわりの山々が色づく頃に、また皆さんで出掛けたいと思います。



ビーチバレーを楽しみました!!

フレス九十九里では、「運動の秋」ということで日々ラジオ体操などを行い、声を出し体力作りに取り組んでいます。

10月8日に、つかの間の秋晴れの中、皆さんで事業所近くの海岸まで行きビーチバレーを楽しみました。砂に足をとられながらも一つのボールを協力してつなぎ、終わった後はお互いを讃え合うなど、体を動かすだけでなく交流を深める事もできました。

寒さ厳しい冬に備え、これからも毎日少しずつ体力作りに励んでいきたいと思ひます。



【10月】★ハッピー・バースデー★



誕生日を迎えられた皆様
素敵な一年を
お過ごし下さい!!

コスモス狩りに出かけました

白子町で勤めている、耕作放棄地活用の一環としてコスモス畑があります。10月8日には、コスモスを自由に見物したり、摘んだり出来る畑にマリン・ハウスの利用者様が出かけていきました。利用者の皆さんは満開のコスモスを見て、濃い色や淡い色等さまざまな花について会話を弾ませていました。

摘み取らせていただいた花は、それぞれの居室や玄関に綺麗に飾って楽しまれていました。利用者様が花に触れたり、愛でたりする様子から「心癒されているのだなあ」といつもと違う姿が印象的でした。コスモスを育てて下さった方々に心より感謝申し上げます。



障害者虐待について学びました

10月20日、障害者虐待防止に関する研修会を開催いたしました。全職員を参加対象とし、外部の研修で学んだ事の伝達や、身近な事例についての対応の仕方などを学びました。研修の機会を通して私たちの普段の何気ない声掛けや対応が、虐待に当たらないか意識して、利用者様が安心して日々の生活を送って頂けるよう、これからも、より良い支援に繋がっていきたく思います。



地域活動に参加しました

グループホームなぎさ苑では、地域の清掃活動に参加してきました。自分達の住んでいるグループホーム周辺や道路のゴミ拾いを行いました。

落ちていたゴミを見逃さないように、取り組まれている利用者様の表情は真剣そのもの！近隣の皆さんと顔を合わせる度に挨拶を交わし、一緒に一つの事に取り組むことで地域の方々との交流も深まりました。



内職活動の風景

とようみ工房では、机の引き出しなどに使用される丁番金具の組立を行っています。最初の頃は皆さん苦戦していましたが、作業工程を細かく分けて一人ひとりの得意な事に取り組んでもらう事で、当初の3倍程の数を正確に仕上げることができるようになりました。

沢山の数を仕上げることが利用者様のやいがいにつながり、今では丁番の仕事が入ると皆さん喜んで積極的に取り組んでくださっています。



【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中!!

<http://marinehousechiba.wix.com/home>